

平泉

ガイドンスセンターだより



Vol. 1
開館記念号

岩手県立平泉世界遺産ガイドンスセンター

岩手県立

平泉世界遺産ガイドンスセンター

2021年11月20日(土)開館しました

開館にあたって 岩手県知事 達増 拓也

岩手県立平泉世界遺産ガイドンスセンターの開館にあたり、御挨拶申し上げます。

本センターは、「平泉」の価値を広く世界中に伝え、人類の共通の財産として後世へ継承するための拠点施設として、令和元年10月に着工し、「平泉」世界遺産登録10周年という節目の年に柳之御所史跡公園内に開館します。これもひとえに、文化庁をはじめとする関係機関、地域の皆様など、関係の皆様の御尽力、御支援のたまものであり、深く感謝申し上げます。

本センターにおいては、世界遺産「平泉」の価値や、平泉文化に関わる研究成果等の学術情報を分かりやすく伝え、世界遺産及び関連する遺跡への周遊の出発点として、近隣施設や地域の皆様と連携しながら活用を図るとともに、世界遺産の価値や保存管理の重要性の理解増進につながる教育活動、普及啓発活動にも全力で取り組んでまいりますので、関係各位の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



ごあいさつ 館長 菅野 洋樹

平泉の文化遺産が世界遺産に登録されてから10周年を迎える記念すべき年に、岩手県立平泉世界遺産ガイドンスセンターを開館できたことは、大きな喜びであり、関係機関、地域の皆様に心から御礼申し上げます。

柳之御所史跡公園内に整備したガイドンスセンターでは、仏国土(浄土)の世界観を投影するプロローグシアター、復元された「平泉館」のジオラマ、柳之御所遺跡の出土資料など、平泉の文化遺産の価値をわかりやすく展示するほか、ウッドデッキから、奥州藤原氏の政庁柳之御所遺跡や、仏国土(浄土)のランドマークである金鶏山を眺めることができます。また、企画展示室では、開館記念特別企画展「奥州藤原氏が観た東方浄瑠璃世界」を令和4年2月13日まで開催し、紫波町の赤沢七仏薬師像を展示しています。

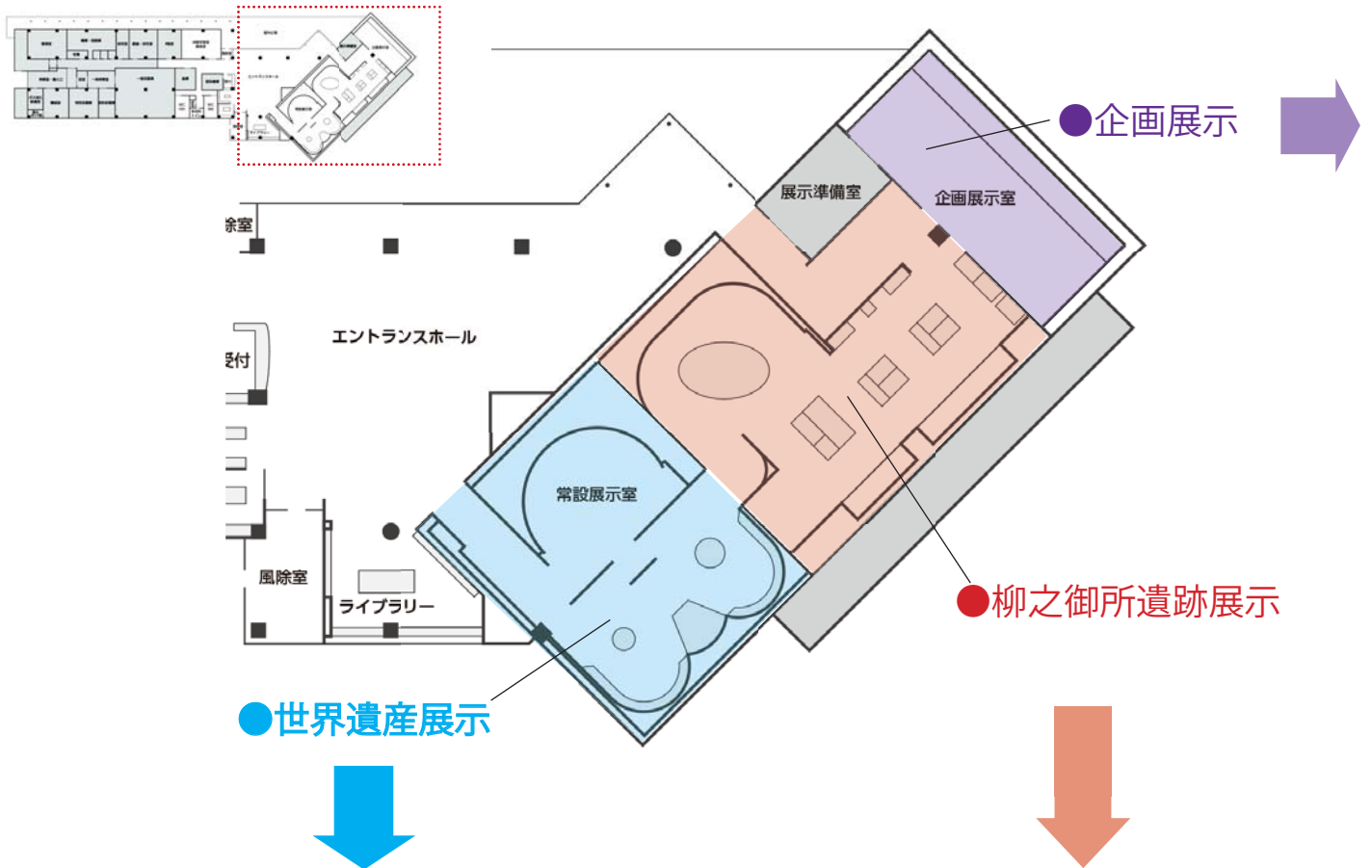
本センターが、世界遺産「平泉」の価値を広く世界中に伝え、人類共通の財産として後世へ継承するための拠点施設として、この機能を十分発揮できるよう努力してまいります。多くの皆様の御来館をお待ちしております。



施設の紹介

ガイダンスセンターだよりでは、今後数回にわたって施設の紹介をしていきたいと思います。

第1弾として、今回は展示室の紹介をします。展示は、内容から「世界遺産展示」・「柳之御所遺跡展示」・「企画展示」の3つに分けられます。



世界遺産展示室 毛越寺大泉が池の立石模型が目を引きます

世界遺産展示では、2011年に登録された資産と拡張登録を目指す5遺産(合わせて平泉の文化遺産)について、映像やパネル等で紹介しています。とくにプロローグシアターは、迫力ある映像で世界遺産平泉の概要を知ることができます。



柳之御所遺跡展示 重要文化財を中心に展示しています

柳之御所遺跡展示では、奥州藤原氏の政庁(「平泉館」と考えられている柳之御所遺跡から出土した豊富な出土品を展示しています。また、「平泉館」を復元したジオラマやパノラマイラスト、土器パズルや映像コーナーなどもあり、詳しく遺跡の内容がわかります。

開館記念企画展のご案内

本展示は、岩手県紫波町赤沢に祀られる七仏薬師を通じて、奥州藤原氏が描いた仏国土の理念の広がりを示します。奥州藤原氏の中心拠点は「平泉」ですが、近年これに次ぐ拠点「比爪」の存在が注目されています。比爪は宗教的な面においても重要な拠点でした。奥州藤原氏の理念は、平泉に留まらず、比爪の地においても花開いています。比爪の中心域は岩手県紫波町南日詰付近ですが、そこから北上川を渡った東岸に所在する赤沢薬師堂の七体の薬師如来像「七仏薬師」は奥州藤原氏が求めた宗教的理念を象徴する遺産です。七仏薬師は薬師如来又はその化身である七如来を一括して祀る形です。そのいわれは、『薬師経』に、薬師如来を七体造り礼拝する旨が説かれています。赤沢薬師堂に安置される七仏薬師立像は約四尺の中尊と約三尺の脇仏六尊からなっています。いずれも12世紀の制作で、平安時代にさかのぼる当初からの揃いの七仏薬師は全国でも稀有です。

赤沢薬師堂の前身は「寂静山蓮花寺」という寺院でした。蓮花寺の寺号は、修験道の祭り「蓮花会」に由来し、山岳信仰との関わりが示されます。このことは早池峰山(1,917m)との位置関係からも理解されます。早池峰山の古名は「東峰」といい、蓮花寺の視点からの名称であ



ると考えられます。奥州藤原氏の時代、蓮花寺を起点とした早池峰山信仰が存在していたのです。また、蓮花寺には七仏薬師が祀られており薬師信仰を中心とする寺院です。『薬師経』には、「東方に十恒河沙ごうがしやという距離に浄瑠璃世界という仏土がある。その教主は薬師瑠璃光如来で、瑠璃光を以て衆生の病苦を救う」と説かれます。蓮花寺の東にそびえる早池峰山を薬師如来のいる東方浄瑠璃世界に見立てる世界観が想定されます。東方へ十恒河沙の彼方にあるとされる薬師如来の浄土「浄瑠璃世界」、この仏国土を日本そして世界の極東に位置する早池峰山に重ね、その登拝口にあたる蓮花寺こんりゅうを建立し、七仏薬師を祀ったのは奥州藤原氏に他なりません。奥州藤原氏は早池峰山に東方浄瑠璃世界を観たのです。



開館記念企画展

『奥州藤原氏が観た東方浄瑠璃世界
赤沢七仏薬師』

- ◆会 期 令和3年11月20日㊤～令和4年2月13日㊤
- ◆会 費 無料
- ◆展示解説会 当センター学芸員による解説を会期中3回行います。集合は企画展示室入口付近時間になったらお集まり下さい。
①11月23日㊤㊤ 13:30～
②1月15日㊤ 13:30～
③2月12日㊤ 13:30～

《企画展関連事業》

第1回 平泉学講座

『奥州藤原氏と早池峰山信仰』

- ◆日 時 令和3年12月18日㊤ 13:30～15:00
- ◆場 所 体験学習室・講座室
- ◆費 用 無料
- ◆参加人数 最大36名 先着順
- ◆講 師 羽柴 直人(当センター学芸員)

第2回 平泉学フォーラム基調講演

『奥州藤原氏の薬師信仰と赤沢七仏薬師像』
浅井和春氏(青山学院大学名誉教授)

- ◆日 時 令和4年2月6日㊤ 10:50～11:50
- ◆場 所 ホテル武蔵坊 コンベンションホール桜の間
- ◆会 費 無料
- ◆参 加 先着順
(感染症対策のため、入場制限有り)

体験学習

当センターではいくつかの体験メニューを用意しております。

- ◆開 催 日 毎月第3日曜日 13:30～15:00頃
「かわらけをつくろう」
12月19日㊤、2月20日㊤
「かわらけに絵を描こう」
1月16日㊤、3月20日㊤
- ◆対 象 一般(※小学生低学年以下は保護者同伴)
- ◆参 加 事前申込 先着20名程度
- ◆申 込 先 0191-34-7377
- ◆場 所 体験学習室・講座室
- ◆費 用 実費(※今年度は無料)
- ◆講 師 当センター解説員

※ご予約は、お電話または平泉世界遺産ガイダンスセンター受付にて承ります。

平泉学フォーラム

第2回 平泉学フォーラム

今年度も平泉学フォーラムを開催します。奮ってご参加ください。

- ◆日 時 令和4年2月6日㊤ 10:00～16:15
- ◆場 所 ホテル武蔵坊 コンベンションホール桜の間
- ◆会 費 無料
- ◆内 容 午前：基調講演 浅井和春氏
午後：研究報告①～⑤
各団体・個人による研究成果、
発掘調査の報告
- ◆参 加 感染症対策のため、入場制限有り
- ◆主 催 岩手県、岩手県教育委員会、岩手大学、
岩手大学平泉文化研究センター、
「世界遺産平泉」保存活用推進実行委員会
- ◆ 連 絡 先 019-629-6488
(岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課)

施設利用のご案内

- ◆開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
※11月～3月は9:00～16:30(入館は16:00まで)
- ◆休 館 日 月末日(ただし土日の場合はその前日)
年未年始(12月29日～1月3日)
上記のほか、資料整理日など
詳細はホームページをご覧ください
- ◆入 場 料 無料

《柳之御所史跡公園》

当センターに隣接して、柳之御所史跡公園が開園しております。堀跡をはじめ井戸・池などが復元されています。当センターとあわせてご覧ください。

アクセス

